小4　日本語　2学期　10月　慣用句(かんようく)①

なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

○　慣用句が完成するように、次の文の(　　)にあてはまるものを選びなさい。

（1）しつこく聞かれたので、思わず(　　)がすべってしまった。

耳　　首　　口

（2）今度の仕事には、(　　)をすえて取り組むつもりだ。

首　　かた　　こし

（3）彼は、ぼくのたのみごとを(　　)であしらった。

耳　　は　　鼻

○　次の慣用句の正しい意味を選びなさい。

（4）目をぬすむ。

人の気を引こうとする。
見つからないようにする。
たいへんびっくりする。
人の表情を読み取る。

（5）頭をひねる。

はずかしい思いをする。
注意して周りを見わたす。
得意になってじまんする。
いろいろくふうして考える。

小4　日本語　2学期　10月　慣用句(かんようく)②

なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

○　次の二つの空らんには同じ漢字が入る。
　ともに慣用句になるように、合うものを選びなさい。

（6）　(　　)を売る。　(　　)を成す。

声　　手　　名

（7）(　　)に流す。　(　　)を差す。

水　　間　　耳

（8）　(　　)がいい。　(　　)が好かない。

口　　筆　　虫

○　次にあげた慣用句の正しい意味を選びなさい。

（9）　痛いところをつかれる。

弱点を指てきされる。
大変つかれる。
いつまでも残っている。
どうしてよいかわからない。

(10)　火花を散らす。

はげしく争う。
長続きしない。
ほかの人よりもすぐれている。
努力しても効き目がない。